

科目名 Subject Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
医療事務論 I Medical coding and billing I		1年	前期	火曜日・4、5限時
単位数	授業の形態		授業の性格	
2単位	講義	選択		
当該科目の理解を促すために受講することが望まれる科目				
請求事務演習 I、医事コンピュータ I、医療情報処理演習				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
請求事務演習 I、医事コンピュータ I、医療情報処理演習				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー		電話番号・メールアドレス
草野真範	講義棟1階 講師室	火曜・水曜（講義時間以外）		授業中に指示します
授業の概要				
我が国の社会保険制度の概念、医療保険制度、医療関連法規および医療機関管理学を医療事務従事者の視点に立って、①社会保障制度、②医療保険制度、③健康保険制度（社会保険、国民健康保険等）の3つの事項を主たる授業内容とし、制度の理解とその運用についての習得を図る。				
授業の到達目標				
①日本国憲法と社会保障の関連性を理解することができるようにする。 ②国民皆保険制度を理解し、医療現場での実際の運用をできるようにする。 ③医療保険の種類と制度の違いを理解し、正しい業務を遂行できるようにする。 ④医療関連法規を理解し、患者に合わせた制度活用、診療報酬請求事務における回収業務の運用をできるようにする。 ⑤医療機関管理および患者対応のスキルを習得し、ハード/ソフトの両面から、患者サービスを提供できるようにする。				
授業の方法				
講義、講演、事例検討、実技指導、ディスカッションを取り入れて、医療事務業務の知識および実践力の習得を図る。				
学習の成果				
①患者にとって分かりづらい医療保険制度および医療関連法規を理解することで、様々な患者に応じた、医療事務従事者としての対応を身に付けることができる。 ②挨拶や服装、言葉遣い、他の医療従事者への対応、患者に対する対応などなど、医療事務従事者としての基本を身に付けるとともに、医療機関管理面から、他職種とともに、課題や問題点の解決を図ることができる。 ③医療機関の特性や、対応相手が患者である特色を踏まえ、医療機関経営に必要な診療報酬からの数値の提示や、制度、法規に基づいた医療機関経営に必要な提案・明示することができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	・ガイダンス ・社会保険制度の概要①			
第2回目	・社会保障制度の概要②			
第3回目	・医療保険制度①（健康保険法）			
第4回目	・医療保険制度②（健康保険法）			
第5回目	・医療保険制度③（健康保険法）			
第6回目	・医療保険制度④（健康保険法）			

第7回目	・医療保険制度⑤（国民健康保険法）		
第8回目	・医療保険制度⑥（後期高齢者医療制度）		
第9回目	・医療保険制度⑦（まとめ）		
第10回目	・保険医療機関と窓口業務		
第11回目	・公費負担医療制度①		
第12回目	・公費負担医療制度②		
第13回目	・労働者災害補償保険 ・自動車損害賠償保障法		
第14回目	・介護保険制度		
第15回目	・まとめ ・中間試験		
成績評価の方法と基準			
	評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度		14%	評価の観点と基準は以下の通り。 準備、積極性、集中力、協調性を総合的に評価する
レポート			
調査報告書			
小テスト		36%	評価の観点と基準は以下の通り。（pt=ポイント） 80点以上=3pt/60点以上=2pt/60点未満=1pt/未提出=0ptへ換算し、12回の合計で36pt満点
中間・学期末試験		50%	評価の観点と基準は以下の通り。 S=90-100/A=80-89/B=70-79/C=60-69/D=59-0 ※評価基準への置き換えは、取得点数×0.5でpt換算し、50pt満点
発表内容（態度含む）			
その他			
教科書と参考図書			
「医療従事者のための医療事務概論2012-13」（株式会社メドス 草野真範著）、「メディカルドクターズクラブ1」「医療事務講座テキスト1」「医療事務講座スタディーブック1、3」「技能審査問題集」（ニチイ）、「医療秘書技能検定実問題集3級①」（土屋出版 医療秘書教育全国協議会試験委員会編）、その他：授業担当者より適宜指示または資料を配布する			
履修上の心得・ルール			
最終的な成績は、次の基準に基づく（S=90-100/A=80-89/B=70-79/C=60-69/D=59-0） その他は「授業への参加態度」に準ずる 目的意識・課題意識を明確にして授業に臨むこと。遅刻厳禁。飲み物の持ち込み禁止。			